

美容形成外科

南東北医療クリニック

当院の専門外来「美容形成外科」では、ロングパルスアレキサンドライトレーザー治療器とYAGレーザー治療器による医療レーザー脱毛やレーザーフェイシャル（皮膚の若返り治療）を行っています。使用するレーザー治療器は医療用に開発された装置で安全性に優れ、脱毛やシミの治療に高い効果があります。

脱毛治療に関しては、剃毛した状態での治療が必要です。「むだ毛の処理に悩んでいる」「むだ毛のないきれいな素肌になりたい」「手間なく簡単に脱毛したい」「脱毛したいけど痛いのは嫌」という方にぴったりです。

シミとりレーザーでは、YAGレーザーによる照射1~2回で除去可能です。また、レーザーフェイシャルでは、レーザーを顔全体に照射することで、くすみや小じわの改善が期待できます。それにより皮膚のキメが細くなり、張りのあるお肌に生まれ変わります。1~1.5カ月間隔で4、5回照射すると非常に効果も高くなります。

お気軽にご相談ください。

【診療日・時間】 お問い合わせください。
 【診療場所】 南東北医療クリニック 形成外科
 【担当】 北原正樹医師（日本形成外科学会認定医）
 【電話】 フリーダイヤル 0120 - 14 - 5420

「こちら専門外来」

10

社会的行動障害への対応学

高次脳機能障害
リハビリテーション講習会

第14回福島高次脳機能障害リハビリテーション講習会は10月25日(金)午後1時半から総合南東北病院北棟のNABEホールで開かれ、医療・福祉などの関係者が高次脳機能障害者の社会生活支援について理解を深めました。

実行委員会の主催、福島県、福島県言語聴覚士会、福



講演する中島氏

島県理学療法士会、福島県作業療法士会、福島県社会福祉士会、福島県医療ソーシャルワーカー協会の後援。日本損害保険協会助成事業。関係者ら約60人が出席しました。

高次脳機能障害とは、交通事故などで脳が損傷を受け、認知機能障害などが生じ、日常生活への適応が困難になる状態のことを言い、外見上は気づきにくい場合が多くあります。椎名香寿美実行委員長（総

インフルエンザと解熱鎮痛剤

インフルエンザの症状で一番の特徴は38度を超す急な発熱です。しかし、高熱が出たからと言って、あわてて「市販の解熱鎮痛剤」を使用しないことです。

発熱の症状は、ウイルスに対抗するための免疫反応でもあります。むやみに解熱する

と、ウイルスの増殖を招き、インフルエンザ脳症といった重篤な合併症を引き起こす恐れがあります。このためインフルエンザの発熱時には、「使用してはいけない薬剤成分」がいくつか指定されています。しかし、市販の解熱鎮痛剤には、これらの成分が含ま

れているものもあります。とは言え、発熱を放置しておくのは体力の消耗を招き危険です。最善の方法は、ウイルスの増殖を抑えながら、発熱のケアをしていくことです。そのためには医療機関を受診して、ウイルスの増殖を抑える薬と、必要が認められた「医師の処方による解熱鎮痛剤」を使用することです。

合南東北病院神経心理学研究部門）が開会のあいさつをした後、長野保健医療大学保健科学部教授の中島八十二氏（国立障害者リハビリテーションセンター顧問）が「高次脳機能障害の社会的行動障害とそれの対応法について」のテーマで講演しました。

高次脳機能障害支援システムの構築に携わった経験を持つ中島氏は、高次脳機能障害者が社会生活を送る上で生じる様々な問題とその対応のあり方について、自らの研究をもとに解説しました。

この後、「家族会の事例から」と題し、高次脳機能障害者の会をつくしまの脇敏子さんと遠藤良一会長が自身の体験や家族会への相談事例などを報告しました。渡辺善一郎実行副委員長（総合南東北病院副院長・脳神経外科）のあいさつで閉会しました。

ネットで初診
予約できます

南東北医療クリニックと東北眼科クリニックはインターネットでの初診予約を受け付けています。脳外科、眼科、小児科、内科、泌尿器科、皮膚科、肩・肘専門外来の予約が可能です。

予約する場合は、総合南東北病院のホームページから「患者さん・市民の方へ」「外来受診される方」とお進みください。申し込み当日の予約は小児科を除きできません。小児科は当日診察、再診予約も可能です。電話予約はフリーダイヤル0120-14-5420へ。

予約可能な診療時間

脳外科	月曜日	13:00~15:00
	木曜日	12:30~14:00
小児科	月~土曜日	9:00~11:00
		14:00~16:00
内科	月~土曜日	9:00~12:30
泌尿器科	水・木曜日	13:00~15:00
皮膚科	土曜日	9:00~10:30
肩・肘専門外来	月曜日	午前
眼科	月~土曜日	9:00~11:00